



令和6年11月19日
仙台管区気象台

仙台で初雪を観測

11月19日、仙台で初雪を観測しました。

11月19日、仙台で初雪を観測しました。
平年（11月17日）より2日遅く、昨年（11月25日）より6日早い観測です。

【参考】

（観測方法について）

仙台管区気象台では令和6年3月26日の目視観測通報の自動化*により、初雪の観測は観測機器による自動観測となっています。なお、これまでの目視観測と自動観測では観測方法が異なるため、目視観測による初雪の統計は終了し、自動観測による統計を開始しています。初雪の平年値は観測方法変更前の目視観測データを自動観測相当データで補正した値です。

* 令和6年2月9日付報道発表「仙台管区気象台における目視観測通報を自動化します」
https://www.data.jma.go.jp/sendai/topic_old/24/20240209_autokansoku.pdf

（これまでの目視観測による記録）

仙台管区気象台の目視観測による初雪の記録は、1926年（大正15年）から2023年（令和5年）まで行っており、一番早い記録、一番遅い記録は以下のとおりです。

- 一番早い記録（最早）：1995年11月8日（平成7年）
- 一番遅い記録（最晩）：1927年12月19日（昭和2年）

問合せ先：仙台管区気象台気象防災部 観測整備課

担当：佐藤 電話：022-297-8106